



ひがしっ子



文責:宮崎 淳子



すばらしい!!

子供たちの素晴らしい姿を見付けました。話の聞き方がとても上手です。そこには先生方の指導があり、「話す人の方を見ましょう」と、どの先生も声を掛けられます。それを素直に受け止める子供たちの素晴らしさに感心しました。そして、もう一つの素晴らしさは姿勢です。東唐津小学校では立腰教育を行っています。始まりは、4、5年前、五中校区で取り組んだのが始まりだと聞きました。体のためにも、心を落ち着けるためにも、そして、集中するためにも、とてもよい取組です。今後も続けていきたいと思います。三つ目は、感想交流での姿です。ソーランの練習の後、感想交流がありました。たくさんの子供が手を挙げて、自分自身を振り返って発表していました。発表できるということは、それだけ思いをもって一生懸命取り組んだということではないでしょうか。(思っている手を挙げられなかった子供もいると思いますが…)自分の思いを表現する力…これも子供たちに付けていきたい力の一つです。最後に、運動会練習での6年生の姿です。リレー、大玉転がしなど、全校児童で行う種目のとき、先生ではなく6年生が声を掛けて子供たちを並べます。自主性が育っています。東唐津小学校の伝統でしょうか、素晴らしい姿です。運動会では、ぜひ、子供たちのこのような活躍の姿もご覧いただきたいと思います。



「立腰」の姿が素晴らしかった6年生を全校朝会で紹介してもらいました。



ソーランの練習での子供たちの姿です。きちんと体操座りをし、話を聞いています。



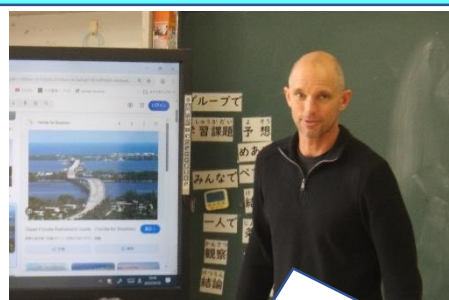
ソーランの練習後の振り返りでは、たくさんの手が挙がり、自分の言葉で発表することができました。



赤組も白組も6年生が走順表を見ながら下級生を並べます。



よろしくお願いします



今年度から外国語の授業でお世話になっている、A L Tのグレゴリー・スパーク先生です。子供たちは楽しく外国語を学んでいます。

<学校教育目標> みんなと 確かに 伸びる児童の育成

①人を大切にする子 ②頑張る子 ③しっかり考える子